

## ポリエステルパテ

コード番号 品名	特 徴	適 応	可使時間 20	研磨可能時間 20	ベースの種類 S (夏型) W (冬型)	容 量
704 - 0201 (S) 704 - 0202 (W) スーパーポリパテ	空研ぎ、水研ぎ性良好。翌日でもOK。耐熱性良好。	板金部の比較的浅い凹部の修正。	4~8分	40分	S・W	ベース 3.9kg
704 - 0401 (S) 704 - 0402 (W) T UP 240 ポリパテタイプ	防錆鋼板用 キメ細かで表面の仕上がりが良い。タレもなくヘラ伸びが良い。	同 上	同 上	同 上	S・W	ベース 3.4kg
704 - 0411 (S) 704 - 0412 (W) T UP 180 中間パテタイプ	防錆鋼板用 ポリパテと鍍金の両方の特長を兼ね備えたパテ	同 上	同 上	同 上	S・W	ベース 3.4kg
704 - 0421 (S) 704 - 0422 (W) T UP 120 軽量鍍金パテタイプ	防錆鋼板用 軽量で厚盛りができ、へら作業性が良い。研磨性もよく、乾燥後の整形が楽にできる。	同 上	同 上	同 上	S・W	ベース 2.9kg
704 - 1001 (S) 704 1002 (W) T-UP スーパーファインパテ 仕上げタイプ	防錆鋼板、バンパー用 キメが細かく、滑らかでヘラ伸びにすぐれる。PP バンパーにも対応。	鍍金部及びバンパーの浅い凹部の修整。	同 上	同 上	S・W	ベース 2.0kg

### ポリパテ硬化剤の種類と容量

コード番号	品 名	特 徴	容 量
704 - 9320 ~ 1	ポリパテ硬化剤 エコー	標準型、速乾型あり。 スーパーポリパテに使用可能。	100g
704 - 9330 (標準型) 704 9331 (速乾型)	T-UP専用 硬化剤	T-UP シリーズ専用標準型、速乾型あり。 色目ブラウン	80g

### T-UPシリーズの使用方法・乾燥時間

パテベースに硬化剤を2%の割合で計量し、均一に混ぜ合わせて下さい。パテベース2種類(S・W)と専用硬化剤2種類(標準型・速乾型)に分かれています。気温に応じて使い分けて下さい。

ベース	温度	硬化剤	硬化剤添加率	可使時間	研磨可能時間
W	5	速乾型	2%	7~12分	40分以上
	10		2%	5~9分	30分以上
	20	標準型	2%	5~9分	30分以上
S	20	速乾型	2%	7~12分	30分以上
	30	標準型	2%	5~9分	20分以上

## ポリパテうすめ液 < ポリパテ粘度調整剤 >

ポリパテ粘度を少し低くしてヘラ伸びを滑らかにするために使用します。

### 使用方法

ポリパテに1~2%の範囲で添加します。添加したポリパテベースは十分にかき混ぜてから使用して下さい。パテベースは十分にかき混ぜてから使用して下さい。

### コード番号・品名・容量

704 - 2021 ポリパテうすめ液1